

参加
無料
(要申込)自分色で彩る
ジェンダー平等の未来日時 令和7年 **3月7日(金)** 午後5時～9時 | 開場：午後4時30分～
(途中入場可)場所 **文京シビックホール・小ホール** (文京区春日1-16-21)

定員 250人(抽選・全席自由) 対象 区内在住・在勤・在学者

講演 UN Women(国連女性機関)日本事務所長「第4回世界女性会議から30年、2025年国際女性デーの意義」

第1部

パネルディスカッション 時間：午後5時15分～6時45分

テーマ：「Power of Change –わたしたちのチカラでつくるミライ–」

ファシリテーター
本橋 彩氏
UNIVERSITY of CREATIVITY
プロデューサー大山 みこ氏
一般社団法人 日本経済団体連合会
ソーシャル・コミュニケーション
本部統括主幹/CATCHY 代表田中 瑞樹氏
ユニリーバ・ジャパン株式会社
マーケティング ビューティー&ウェルビーイング
ラックス ブランドマネジャー小松原 康平氏
日本アイ・ビー・エム株式会社
コンサルティング事業本部
金融第二事業部 サービス統括
マネージングクライアントパートナー石澤 かおる氏
NHK コンテンツ制作局
第3制作センタードラマ
チーフ・プロデューサーメディア・広告から有害なステレオタイプ撤廃を目指す「アンステレオタイプアライアンス日本支部」取り組み報告
アンステレオタイプアライアンス日本支部メンバー企業

第2部

基調講演 時間：午後7時～9時

テーマ：「私らしさをアップデート」

講師：ジェーン・スー氏
(コラムニスト/ラジオパーソナリティ)

申込方法 (事前申込制) 2月3日(月)から2月18日(火)必着

- ① 申込フォーム
- ② 往復はがき(1枚2名まで)

<往信面>

「国際女性デー企画」と申込者全員の下記①～⑦を明記

(①氏名(ふりがな)/②年齢/③電話番号/④郵便番号/⑤住所(在勤者は勤務先名・所在地、在学者は学校名も必要)/
⑥保育希望の有無/⑦手話通訳者希望の有無)※消えるボールペンでの記入はご遠慮ください。

【郵送先】〒112-8555 文京区 総務課ダイバーシティ推進担当

<返信面> 表面に申込者自身の住所・氏名を必ず明記してください。

当落通知

3月3日(月)頃、当選された申込者(申込フォーム/往復はがき)へ「はがき」にて直接通知(送付)いたします。
届いた「はがき」が入場券となります。当日必ずお持ちいただき、ご来場ください。なお、落選された方へは、別途通知します。手話通訳・
託児

(事前申込制)2月18日(火)締切

申込フォームから併せてお申込みください。※託児の対象は1歳～就学前児(定員あり・申込順)

申込フォーム
QRコード

お問合せ

文京区 総務部総務課ダイバーシティ推進担当 TEL 03(5803)1187 (平日午前9時から午後5時まで)

区ホームページ▶ 文京区 国際女性デー で検索

国際女性デーとは

国連は、1975年の国際婦人年において、3月8日を国際女性デーと決めました。20世紀初頭の北米とヨーロッパにおける運動に端を発し、開発途上国と先進国の双方で、国際的な女性運動が広がってきました。国際女性デーは、一般の女性たちが達成してきた成果、そして勇気と決断をたたえる日として、全世界で記念イベントが開催されています。

UN Women (国連女性機関) 2025年国際女性デーテーマ

すべての女性と少女のためにー権利、平等、エンパワーメントをー
(For ALL women and girls: Rights. Equality. Empowerment.)

第1部 パネルディスカッション

パネリスト



ファシリテーター
本橋 彩氏

UNIVERSITY of CREATIVITY
プロデューサー



大山 みこ氏

一般社団法人
日本経済団体連合会
ソーシャル・コミュニケーション
本部統括主幹/CATCHY 代表



田中 瑞樹氏

ユニリーバ・ジャパン株式会社
マーケティング ビューティ&
ウェルビーイング
ラックス ブランドマネジャー



小松原 康平氏

日本アイ・ビー・エム株式会社
コンサルティング事業本部
金融第二事業部
サービス統括
マネージングクライアント
パートナー



石澤 かおる氏

NHK コンテンツ制作局
第3制作センタードラマ
チーフ・プロデューサー

第2部 基調講演



講師

ジェーン・スー氏

(コラムニスト/ラジオパーソナリティ)

Profile

1973年東京生まれの日本人。

TBSラジオ『ジェーン・スー 生活は踊る』(毎週月～木曜 午前11時～)のメインパーソナリティを担当。

毎週金曜17:00に配信されているポッドキャスト番組「ジェーン・スーと堀井美香のOVER THE SUN」が、2021年3月「JAPAN PODCAST AWARDS2020 supported by FALCON」にて、「ベストパーソナリティ賞」と、リスナー投票により決まる「リスナーズチョイス」をW受賞。

また、ポッドキャスト「となりの雑談」(毎週火曜20:00配信)のパーソナリティも担当している。

『貴様いつまで女子でいるつもりだ問題』(幻冬舎)で、第31回・講談社エッセイ賞を受賞。

近著に『きれいになりたい気がしてきた』(光文社)、『おつかれ、今日の私。』(マガジンハウス)、『闘いの庭 咲く女 彼女がそこにいる理由』(文芸春秋社)など。

2021年に『生きるとか死ぬとか父親とか』が、テレビ東京系列で連続ドラマ化され話題に。

(主演:吉田羊・國村隼/脚本:井土紀州)

2024年10月現在、毎日新聞、AERA、婦人公論、Oggi、美STなどで連載を持つ。